

2022. 11. 21

No.026

本人希望を無視した、不必要な異動を 直ちに止めろ！

先日、上野運輸区分会の執行副委員長に対し駅職場への異動が発令された。そもそも、この間の面談にて「上野運輸区 車掌」を明確に伝えており、この間の面談が全く反映されておらず、異動させる明確な理由も無い。これは本人希望を無視し、輸送サービス労組の弱体化のために分会執行副委員長を狙った不当労働行為である。

また、過半数代表者の推薦を受けた職場の安全衛生委員にも関わらず異動に際し、安全衛生委員会では全く議論もされていない。職場の安全衛生を軽視しており、職場全体の不利益にもつながる。過去には上野車掌区の過半数代表者でもあり、職場内の様々な問題点などを会社と議論し、改善・是正させてきており、その際の報復人事であること（労働基準法施行規則違反）、そして乗務中の事象（ベビーカー挟まり）に対し会社は原因究明や背後要因などの分析もせず、責任追究の掲示を出したタイミングでの異動。明らかに「見せしめ人事」であり、これでは会社の言う「報告する文化」が崩壊し、隠蔽体質が蔓延した企業風土となり、福知山線脱線転覆事故のような大事故に繋がりにかねない。

以上のことから、上野支部は発令の撤回を求める！！

今回のジョブローテーション異動では、他の運転職場でも本人希望無視、家庭状況も配慮しない異動が多発し、そのほとんどが輸送サービス労組の組合員である。明らかに**組合差別**だ！

組合敵視、人事権を乱用した 不当労働行為を直ちに止めろ！！